

9月 フルーツミックス

今月のねらい

3歳児・みかん組

○ 身体を動かす楽しさを、友だちと一緒に味わう

- ★ 保育者は、活動を通して、身体を動かす楽しさを感じられるような言葉がけをします。
- ★ 子どもたちは、友だちや保育者と一緒に身体を動かすことで“みんなですると楽しい！”とを感じるようになります。

4歳児・ばなな組

○ 繰り返し取り組み、挑戦しようとする気持ちを持つ

- ★ 保育者は、活動の中で「この時間は、頑張ろう！」等、気持ちの面で子どもの背中を押す言葉をかけ、粘り強さを育みます。子どもたちが最後まで取り組めた時は、認め・褒める事で“次もやってみよう”という意欲に繋がるようにします。
- ★ 子どもたちは、繰り返し取り組み、認められることで自尊心が育ち、自信を持つことができます。

5歳児・ぶどう組

○ 仲間と協力する充実感を味わう

- 勝ち負けを経験し、達成感や悔しさを味わうことで、次への意欲に繋げる
- ★ 保育者は、活動を通して、“仲間と協力をする”ということを考える機会を意図的に作り、仲間と協力することに充実感を味わえる言葉がけ・援助をします。
- ★ 子どもたちは、友だちの思いや考えに耳を傾け、友だちを意識し思いを分かち合うことで協力することの充実感や達成感を味わい、仲間意識が芽生えていきます。

活動だより

～子どもが体験した遊びの中の学び～



3歳児
みかん組

なんで汗をかくのか、なんでお茶を飲まないといけないのか等、簡単な身体の仕組みを知った子どもたち。「汗いっぱいいたから、お茶のんどく～」と子どもたちなりに、身体のことを意識して水分補給しようとしているようです。



スイカの模様をよーく見て描きます。



自分でお茶をつげるよ!



かわいいタコとイカを作りました。



4歳児
ばなな組

ぶどう組の姿をよく見ている子どもたち。どんな活動にも、自主的に意欲を持って取り組む姿勢がうかがえます。絵画活動では、夏の野菜や果物を細かく観察し、模様や形など特徴をとらえて表現していました。夏野菜への興味関心が、食材を意識して食べる姿にも繋がっています。

水性絵具を使って
フィンガーペインティングをしました。



造形活動の様子です。



5歳児
ぶどう組

浅香こども園で、陶芸（絵付け）体験があり、水性絵具とは、また違う感触の「ごす（鉄の成分でできた陶芸用の絵具）」で模様を描きました。普段、なかなか見ることのない用具や、お皿ができた由来の話に興味津々でした。真剣な眼差しで、取り組んでいましたよ。



昔の人がどうやってお皿を作ったのか聞きました。

絵を描いたお皿は
釉薬(ゆうやく)という薬に浸します。



どんな模様を描こうかな～

プロジェクト通信 ~水の科学編~

ねらい：不思議という感覚を味わい、事象の変化を楽しむ。

7月より「プロジェクト～水の科学～」がスタートしました。
スマートフォンなどデジタル化が進み、ボタンひとつですぐに何でも調べられる時代。子どもたちには「なんでこうなっているんだろう!？」と疑問に思い、不思議に感じながら、身体を使って体験する経験をたくさんしてほしい!と思い、科学というテーマで活動を展開しました。実験や体験の中で「見て、聞いて、嗅いで、触れて、感じて」五感をフルに使うことで、子どもたちの感性や探求心が育っていていると感じます。これからさき、子どもたちが小学生になり、プロジェクトで体験したことを思い出して「理科」の授業を好きになってくれることを願っています。

ドレミのみず

～みずのちからで遊んでみよう～

普段、歌を歌ったり、朝の会やリズムでしている「ドレミ」の音。身近にあるものでも工夫すると、たちまち楽器に変身!! 水が入ったコップ楽器で「チューリップ」「かえるの合唱」を演奏しながら、歌いました。

<準備するもの>

水、コップ×8 (なるべく同じ大きさのものが良い)、絵具 or 食紅、お箸



色が落ちていく様子も不思議だな～



本当に音がなってる!

みずの移動

～みずのちからで遊んでみよう～

水には、せまい隙間に入り込む性質があります。ティッシュペーパーや半紙などを使って、自然に水が移動する様子を観察するとともに、色が混ざっていく様子も見ることができました。

<準備するもの>

水、コップ×8、ティッシュペーパー、半紙、トイレトペーパー、絵具 or 食紅



泥水は、きれいな水になって移動したよ!

水中のしゃぼん玉

～みずのちからで遊んでみよう～

水には、丸くなる性質があります。水の中でもしゃぼん玉はできるのか!? 体験してみました。力加減が難しく、成功するのに時間がかかりましたが、しゃぼん玉ができた時の喜びは、ひとしおでした!!

<準備するもの>

水、コップ×2、ストロー、絵具 or 食紅、食器用洗剤



なかなか、難しいなー

つかめるみずの実験



～ふしぎな水の感触を楽しもう～

「本当に水がつかめるの!?!」「水は流れるから無理やで」という子どもの声から実験がはじまり、完成したものを手で触ってみると・・・「すごーい!」と子どもたちは大興奮でした。

<準備するもの>

空のペットボトル×2、ボウル等の容器×2、レンガ、アルギン酸ナトリウム、乳酸カルシウム



プルプルしてて不思議な感触!

みずと油の実験

～水のふしぎなちから～

水の中に色水と油を流すと・・・あら不思議! 水の中にきれいな模様ができました。とってもきれいな模様に、子どもたちからも拍手!! 実験を通して、水と油は、混ざらないことを知りました。

<準備するもの>

水、広めの容器 (バットなど)、綿棒、小皿、洗剤、ふで、絵具



どんな模様になるか楽しみ～

色が丸くなってるよ

こおりの実験

～水であそぼう～

水道の水で作った氷は白っぽくなり、一度沸騰させた水で作った氷は、透明になります。実験を通して、水道の水には、「塩素」という薬品が入っていることがわかりました。

<準備するもの>

水道の水、一度沸騰させた水、ラップ、わりばし、フリの容器やお椀、布巾



どこが一番早く溶けるかな!?

「こおり」ってすごく冷たいね!